平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 1 - 20

平成23年度実施

作成年月日 H 24. 7. 23

事務事業名 消防車両更新整備事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成21年度 住民参加 有 関係例規・法令名 消防組織法、消防力の整備指針
事業終了年度 平成30年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 9. 消防費 項 1. 消防費 目 1. 広域消防費

担当課 消防支署 担当係名 総務係 調書作成者職氏名 副支署長 裕 智幸

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 31

分類	コード	名称
基本目標	1	安心して暮らせる“まちづくり”
施策項目	5	消防・救急体制の充実
単位施策	3	消防施設の整備

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 消防車両（水槽付消防ポンプ自動車、消防ポンプ自動車、救急自動車、消防指令車、消防器材車）
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 車種に応じた更新基準により計画的に更新し、救急出動及び火災等各種災害出動に迅速に対応できる消防車両の整備を図る。水槽付消防ポンプ自動車2台、消防ポンプ自動車5台、救急自動車2台、消防指令車1台、消防器材車1台
(3) 【事業の成果】 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 消防力の充実強化を図り、救急及び火災等各種災害に迅速かつ適切に対応し、被害の軽減に努める。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標	水槽付消防ポンプ自動車	目標値	台		1			
			実績値			1			
2	活動指標	消防指令車	目標値	台			1		
			実績値				1		
3	対象指標	消防器材車	目標値	台				1	
			実績値					1	
4	対象指標	救急自動車	目標値	台					
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20~24年度 合計
事業費(千円)	0	0	31,395	4,604	3,518	0	39,517
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金						0
	地方債			28,200	4,300		32,500
	その他						0
一般財源			3,195	304	3,518	0	7,017

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 ☐ (2) 公共性が高い事業である。 ☒ (3) 緊急性が高い事業である。 ☐ (4) 法令等により実施が義務付けられている。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	・救急及び火災等各種災害に迅速かつ適切に対応するための消防力の整備・充実、住民の暮らしの安全を支えるためには必要不可欠である。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 ☒ (2) コスト削減の余地がある。 ☐ (3) 受益者負担の余地がある。 ☐ (4) 補助制度等活用の可能性がある。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	・更新車両に要する事業費は高額であるが、最新の資機材を整備することにより救急及び火災等の災害に適切に対応し、その被害の軽減に努めているため、効率性は高いと思われる。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） ☐ (2) 事業を継続する必要がある。 ☒ (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	・住民の安心・安全を守るために消防力の整備・充実は不可欠である。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 ☒ (2) 民間委託等による実施が可能である。 ☐ (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	・代替性なし 関係法令により市町村の基本的責務とされている。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 ☐ (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 ☒ (3) 成果が不十分である。 ☐ (4) 事業の見直し等が必要である。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	・更新車両により充実した消防力によって、救急及び火災等各種災害に迅速かつ適切に対応し、被害の軽減に努めている。

特記事項
H24, 25年度の更新予定はなく、H26年度に救急自動車1台、H28年度に消防ポンプ自動車1台を予定している。

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	消防車両の更新は、一定基準の消防力を維持する上で不可欠であることから、継続していくことが適当である。尚、更新基準に該当する車両の性能・使用に支障がない場合は更新計画の見直しも必要である。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

(1) 継 続 【現状維持】 ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
(2) 継 続 【拡 充】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
(3) 継 続 【縮 小】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
(4) 継 続 【統 合】 ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの | (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
(6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
(7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの |
|--|--|